

WEB 公表用
(出願には使用できません)

令和5年度学生募集要項

〔学校推薦入学試験(前期)用〕

〔自己推薦入学試験用〕



水沢キャンパス

〒023-0003 岩手県奥州市水沢佐倉河字東広町 66-2

TEL: 0197-22-4422(代表) FAX: 0197-23-6189

<http://www.iwate-it.ac.jp/>

■生産技術科 ■電気技術科 ■建築設備科

◆裏表紙に「産業技術短期大学校体系図」を掲載しています。

【アドミッションポリシー(入学者受入方針)】

当校は、職業に必要な能力を開発し、就職に結び付けるという職業能力開発促進法に基づき、高度職業訓練を行う職業能力開発短期大学校として設置され、高度な知識と実践的技能を併せ持った適応力豊かな実践技術者の育成の場として、ものづくり産業の振興に寄与する人材の育成に取り組んでいます。

そのために、次のような「意欲」・「適性」・「能力」を有する入学者を求めています。

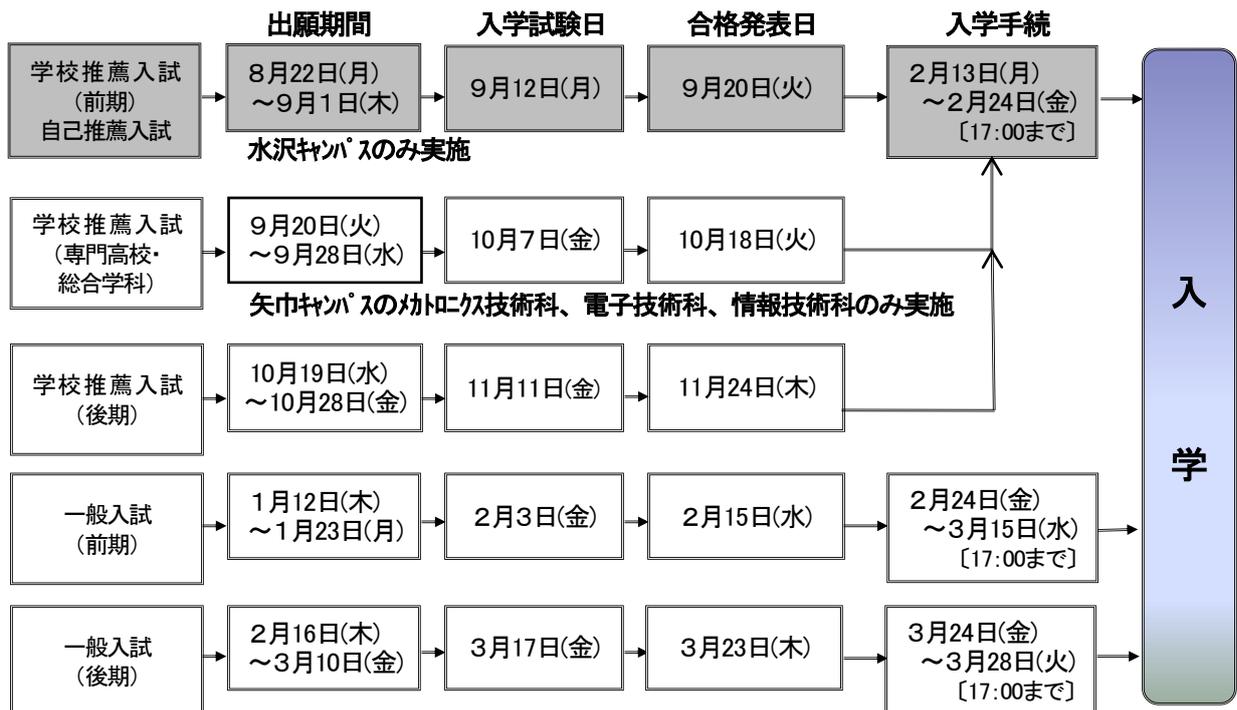
- 「意欲」：就職に向けて技能習得に意欲的な人
- 「適性」：ものづくりに関心があり、創意工夫を凝らしながら製作することが好きな人
- 「能力」：高等学校卒業程度の学力と思考力を持った人

【設置科、入学定員及び募集人員】

	設置科	入学定員	募集人員					
			推薦前期	自己推薦	推薦専門	推薦後期	一般前期	一般後期
矢巾キャンパス	マイクロ技術科	20名			4名程度	8名程度	8名程度	※
	電子技術科	20名			4名程度	8名程度	8名程度	※
	建築科	20名				10名程度	10名程度	※
	産業デザイン科	20名				10名程度	10名程度	※
	情報技術科	20名			4名程度	8名程度	8名程度	※
水沢キャンパス	生産技術科	20名	6名程度	若干名		6名程度	8名程度	※
	電気技術科	20名	6名程度	若干名		6名程度	8名程度	※
	建築設備科	20名	6名程度	若干名		6名程度	8名程度	※

※ 一般入試(後期)は、欠員が生ずる見込みの科のみ実施します。 ○ 修業期間は2年です。

【出願から入学まで】



I 学校推薦入学試験(前期)

I 学校推薦入学試験(前期)

1 設置科及び募集人員

	設 置 科	募集人員	摘 要
水沢キャンパス	生 産 技 術 科	6名程度	志望科は、第2志望まで認めています。
	電 気 技 術 科	6名程度	
	建 築 設 備 科	6名程度	

注1) 募集人員に満たない場合でも不合格とする場合があります。

注2) 合格者が募集人員に満たない場合は、募集人員に満たない分を、後日行われる入学試験の募集人員に割り当てます。

2 出願資格

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年3月に卒業見込みの者(令和4年度中に高等学校の卒業を認められた者を含む。)
- (2) 通常の課程による12年の学校教育(例:特別支援学校高等部 等)を令和5年3月に修了見込みの者

3 推薦条件

次のいずれにも該当する者

- (1) 出身高等学校(上記2(1)の中等教育学校及び(2)を含む。)の長が入学後の学業について十分成果が期待できると認め、責任をもって推薦する者
- (2) 合格(第2志望科合格を含む。)した場合、入学を確約する者

4 出願手続

(1) 出願期間

令和4年8月22日(月)から9月1日(木)まで(消印有効)

(2) 出願方法

出願関係書類を取りそろえ、郵送又は持参してください。

郵送の場合は、必ず簡易書留郵便とし、所定の封筒を使用してください。

※出願書類を持参する場合の受付時間は、午前8時30分から12時、午後1時から午後5時までです。

(土曜日、日曜日、祝祭日は受け付けません。)

(3) 出 願 先

水沢キャンパス 〒023-0003 岩手県奥州市水沢佐倉河字東広町66-2

岩手県立産業技術短期大学校水沢校 事務局(教務学生担当)

(4) 出願書類等

1	入学願書(推薦前期)・受験票	<ul style="list-style-type: none"> ・所定の用紙に必要事項を志願者本人が記入し、写真をそれぞれに貼り付けること。(写真2枚:縦4センチメートル×横3センチメートルの長方形) ・入学検定料として、岩手県収入証紙(18,000円分)を裏面に貼り付けること。 ※平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波、平成28年台風第10号若しくは令和元年台風第19号により甚大な被害を受けたと認められる方、又は新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響に起因する経済的事情によって就業が困難になったと認められる方については、入学検定料が免除となる場合がありますので、岩手県収入証紙を貼付せず、事前にお問い合わせください。
2	入学確約書	<ul style="list-style-type: none"> ・所定の用紙に必要事項を記入すること。[合格(第2志望科合格を含む。)した際には必ず入学する旨の確約書]
3	推薦書	<ul style="list-style-type: none"> ・所定の用紙により高等学校長が作成し、封印したもの。
4	志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> ・所定の用紙により志願者本人が自筆したもの。
5	調査書	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校長が作成(証明)し、封印したもの。
6	受験票送付用封筒	<ul style="list-style-type: none"> ・所定の封筒に出願者の住所、氏名及び郵便番号を記入し、404円分の切手(簡易書留料金)を貼り付けること。

注1) 岩手県収入証紙は、県合同庁舎売店、市町村役場等で購入できます。なお、消印はしないでください。

※収入証紙販売所は、岩手県庁ホームページを参照してください。

(<https://www.pref.iwate.jp/kensei/tetsuzuki/shoushi/1012326.html>)

注2) 出願の際は、同封の封筒を使用してください。

(5) 出願上の注意事項

- ① 第2志望の科がある場合には、入学願書の指定欄に記入してください。
- ② 第1志望の変更は認められませんが、第2志望については、面接試験の際に第2志望の有無・変更等についての意思を確認し、第2志望の変更や追加を受け付けます。
- ③ 提出された書類及び入学検定料は、理由のいかんにかかわらず返還しません。
- ④ 提出書類に虚偽の記載をした場合又は虚偽の書類を提出した場合は、入学決定後であっても入学を取り消すことがあります。
- ⑤ 当校のカリキュラムは実験・実習が多く資格取得も多いことから、障がいあるいは疾病等(以下「障がい等」という。)により受験上及び修学上心配がある場合は、令和4年7月21日(木)までに出願先に御相談ください。

期限までの申出がない場合、受験上及び修学上の配慮を行うことが難しくなることがあります。日常生活において使用している補聴器、車椅子等を持参しようとする場合も、申出が必要です。

障がい等の程度によっては、受験上の特別措置(障がい等の程度に応じ、例えば試験時間の1.3倍延長、別室での受験、車椅子での受験等)を行うことがあります。

また、事前相談期限後の不慮の事故等(交通事故、負傷、発病等)のため受験上の特別な配慮が必要になった場合には、速やかに出願先に連絡してください。なお、事前相談期限までに申出すべき内容であった場合、申出が試験直前で直ちに対応できないようなものについては、希望する配慮が行えない場合があります。

(6) 受験票の送付

受験票は、入学願書を受理した後、出願者に送付します。

なお、受験票が令和4年9月7日(水)を過ぎても到着しない場合は、出願先に問い合わせてください。

(7) 個人情報の取扱い

出願に伴い提出いただいた個人情報については、個人情報保護条例（平成13年岩手県条例第7号）に基づき入学者選考を目的として使用するものであり、これ以外に使用することはありません。

5 入学者選抜方法

(1) 選抜方法

当校のアドミッションポリシー（入学者受入方針）に掲げる「意欲」・「適性」・「能力」を判断するため、提出された推薦書、調査書及び当校が要求する書類等の出願書類並びに当校が実施する筆記試験及び面接試験（以下「入試科目等」といいます。）によって選抜します。

評価に当たって用いる入試科目等について、重視する度合いが高い順に◎、○で以下に記します。

アドミッションポリシー	評価に用いる入試科目等				
	筆記試験 (数学)	面接試験	出願書類		
			志望理由書	調査書	推薦書
意欲	○	◎	◎		
適性	◎	◎	○	○	○
能力	◎	○	○	○	

(2) 配点

筆記試験 (数学)	面接試験 (出願書類の評価含む)	合計
40	60	100

注) 筆記試験については、素点100点満点を40点満点に換算します。

(3) 出題範囲・出題意図

科目等	出題範囲・出題意図等
数学	数学Ⅰの学習範囲を中心とし、高等学校卒業程度の基礎学力を問う問題で、記述形式で解答するものです。
面接試験・調査書等	志望動機、適性、自己表現力、理解力、コミュニケーション能力、基礎学力などの観点から総合的に評価します。

(4) 合否判定方法等

総合点数（筆記試験及び面接試験（出願書類の評価を含む。）の合計点）の順位により判定します。

なお、第1志望科及び第2志望科両方で合格順位を満たしている場合は、第1志望科で合格となります。

6 入学試験

(1) 選抜日程

令和4年9月12日(月)

(2) 試験会場

岩手県立産業技術短期大学校水沢キャンパス

【水沢キャンパス】 岩手県奥州市水沢佐倉河字東広町66-2 (開門時間 8:30)

(3) 試験科目、時間割及び配点等

試験科目等	時間	得点配分	備考
受付	9:00～		(受付場所：玄関ホール)
入試説明	9:40～10:00 (20分)		(説明場所：試験会場) 受験上の注意事項等説明
筆記試験 「数学Ⅰ」	10:00～11:30 (90分)	40%	
面接試験	11:50～	60%	※得点には出願書類評価を含む。

(4) 受験上の注意事項等

- ① 自然災害、悪天候等により指示された時刻までに試験会場に到着できない場合は、受験票に記載してある「当日の連絡先」まで連絡してください。
- ② 受験票、筆記用具、昼食を持参してください。
- ③ 試験中、机の上に置くことができるものは、受験票、鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、時計(計算機能や情報端末機能等がないもの)、ティッシュペーパー(袋等から中身だけを取り出したもの)、目薬だけです。
- ④ 定規、コンパス、電卓等の補助具や携帯電話、スマートフォン、電子辞書等の電子機器類は使用できませんので(電子機器類については電源を切る)、試験が終了するまでカバン等に収納し、座席の下に置いてください。
- ⑤ 試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長はしません。
- ⑥ 試験開始後は、試験終了まで退室を認めません。ただし、体調不良等やむを得ない場合の一時退室を除きます。
- ⑦ 次のことをすると不正行為となることがあります。

不正行為と認められた場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以降の受験はできなくなります。また、当該年度における当校のすべての入学試験の結果を無効とするとともに、当該年度における当校のすべての入学試験の受験を認めません。

ア カンニングをすること(カンニングペーパー、参考書、他の受験者の解答用紙等を見ること。他の受験者から答えを教わること等)。

イ 使用を禁じられた用具等を使用して問題を解答すること。

ウ 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

エ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

オ 試験時間中に携帯電話等の電子機器類を身に付けていること。

カ 試験会場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。

キ 試験会場において、監督員等の指示に従わないこと。

ク その他試験の公平性を損なう行為をすること。

⑧ 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督員等への感染のおそれがありますので、原則として受験を遠慮願います。ただし、症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。

⑨ 自然災害や不測の事態等により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると当校が判断した場合、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について、当校は責任を負いません。これらの対応措置を講じる場合は、岩手県立産業技術短期大学校ホームページ (<https://www.iwate-it.ac.jp/>) に掲載しますので、確認してください。

7 合格発表

(1) 日時

令和4年9月20日(火) 午前10時

(2) 方法

① 合格者には、郵便により合格通知書を送付するとともに、合格者の受験番号を岩手県立産業技術短期大学校水沢キャンパス正門入口掲示板に掲示します。

なお、推薦入学試験結果については、当該高等学校長にもお知らせします。

② 岩手県立産業技術短期大学校ホームページ (<https://www.iwate-it.ac.jp/>) に合格者受験番号を掲載します。

③ 合否の問合せには、一切応じません。

(3) 開示請求

個人情報保護条例(平成13年岩手県条例第7号)に基づき、試験結果について、次のとおり口頭による開示請求を行うことができます。

① 請求先 岩手県立産業技術短期大学校水沢校事務局(事務室窓口)

② 受付期間 合格発表の日(令和4年9月20日(火))から令和4年10月19日(水)までの1カ月間

③ 受付時間 午前9時(合格発表の日は午前10時)から12時まで、午後1時から5時まで
(土曜日、日曜日、祝祭日は受け付けていません。)

④ 請求方法 受験票を提示して、開示請求をしてください。請求できる方は受験者本人に限ります。

⑤ 開示内容 受験者本人の筆記試験得点及び面接の得点を口頭にて開示します。

(4) その他

学校推薦入学試験(前期)に合格しなかった者は、改めて水沢キャンパスで実施する学校推薦入学試験(後期)及び一般入学試験に出願することができます。

8 入学手続等

合格者は、入学関係書類を取りそろえ、持参又は郵送により手続してください。

(1) 手続期間等

令和5年2月13日(月)から2月24日(金)[午後5時必着]まで

[持参する場合の受付時間:午前8時30分から12時まで、午後1時から5時まで(土曜日、日曜日、祝祭日は受け付けていません。)]

(2) 提出書類等

合格者に対して送付する「入学手続きについて」に記載(令和5年2月9日(木)送付予定)

(3) 採寸会

令和5年3月27日(月)(予定時間13:30~)に、入学予定者を対象とした採寸会を開催します。

9 学費等

(1) 入学料(※令和5年4月1日(木)以降、入学式当日までに岩手県収入証紙により納入)

県内の住民 135,400円、その他の住民 203,000円(令和4年度実績)

(注)「県内の住民」とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の親族が入学の日の1年前から引き続き県内に住所を有する者をいい、「その他の住民」とは、それ以外の者をいう。

(2) 授業料(※入学後に納入通知票により金融機関で納入)

年額 390,000円[前期(4月)195,000円、後期(10月)195,000円](令和4年度実績)

(授業料については、在学中に改定される場合があります。)

(3) その他の経費(①は入学手続期間中納入、②は入学後納入)

- ① 職業訓練生総合保険料 15,400円、後援会・同窓会費等の諸会費 43,000~52,000円程度
- ② 教科書、実習服、各種用具の購入費(詳細は入学説明会の際説明)

10 奨学金(技能者育成資金)

当校は、日本学生支援機構の奨学金制度の対象校ではありませんが、厚生労働省が所管する技能者育成資金融資制度の対象校となります。この技能者育成資金は、成績要件及び所得要件が一定の支給要件を満たした学生に対して有利子で融資する制度です(詳しくは、入学説明会で御案内します。)

【融資額(令和4年度入学生)】

- ・自宅通学者:年額500,000円
- ・自宅外通学者:年額590,000円

11 不測の事態(自然災害等)が発生した場合の情報提供

不測の事態(自然災害等)が発生した場合、岩手県立産業技術短期大学校入学試験の実施に関する情報提供は当校ホームページにより行いますので、受験の前に確認してください。

(<https://www.iwate-it.ac.jp/>)【「岩手県立産業技術短期大学校トップページ」→「お知らせ」】

12 入学前教育

当校では、合格後もそれぞれの出身高等学校において、全ての教科を継続的に学習することが入学後の修学に役立つと考えていますが、より円滑に当校での修学に資するよう、合格者全員を対象に入学前教育を実施します。具体的内容については、推薦入試合格発表後に、合格者本人に対して入学予定科から個別に通知します。

見本(願書 A4、受験票はがき大)

令和 年 月 日

岩手県立産業技術短期大学校長 様

ふりがな
氏 名

生年月日 平成 年 月 日
男・女

入 学 願 書 (推薦前期)

私は、貴校に入学したいので、関係書類を添えて願ひ出ます。

	※ 受験番号	
志望する科 科名を○で囲んでください。	第 1 志 望 生産技術科 電気技術科 建築設備科	※1) 第 2 志 望 生産技術科 電気技術科 建築設備科
住 所	(郵便番号)	電話番号 ()
※2) 合格通知先	(郵便番号)	電話番号 ()

○ 入学願書記入上の注意

- 黒若しくは青のインク又はボールペンを使用し、明確に記入してください。
- 受験番号は、記入しないでください。
- ※1) 志望する科の第2志望は、志望する場合のみ記入してください。
- ※2) 合格通知先は、住所と同じ場合、記入不要です。

写真貼付①

- 出願前3カ月以内に上半身、脱帽、無背景で正面から撮影したもの。
- 縦4センチメートル、横3センチメートルの長方形とし、裏面に氏名を記載すること。

受 験 票

写真貼付② 1 出願前3カ月以内に上半身、脱帽、無背景で正面から撮影したもの。 2 縦4センチメートル、横3センチメートルの長方形とし、裏面に氏名を記載すること。	※ 受験番号	
	受 験 日	令和4年9月12日(月)
	受験会場	岩手県立産業技術短期大学校 水沢校
志望する科 科名を○で囲んでください。	第1志望	生産技術科 電気技術科 建築設備科
	第2志望	生産技術科 電気技術科 建築設備科
ふりがな		
氏 名		

(切り取らないでください。)

※欄は記入しないでください。

(切り取らないでください。)

開示請求について

個人情報保護条例に基づき、試験結果について、次のとおり口頭による開示請求を行うことができます。

記

- 受付先**
岩手県立産業技術短期大学校水沢校
事務局(事務室窓口)
- 受付期間**
令和4年9月20日(火)合格発表の日から
令和4年10月19日(水)まで
- 受付時間**
午前9時(合格発表の日は午前10時)から12時まで
午後1時から5時まで
土曜日、日曜日、祝祭日は受け付けていません。
- 請求方法**
受験票を提示して、開示請求をしてください。
請求できる方は、受験者本人に限ります。
- 開示内容**
受験者本人の筆記試験得点及び面接の得点を口頭にて開示します。

受験上の注意事項等

- 1 午前9時40分までに試験会場に入室してください。
- 2 自然災害、悪天候等により指示された時刻までに試験会場に到着できない場合は、下記連絡先まで連絡してください。
- 3 受験票、筆記用具、昼食を持参してください。
- 4 試験中机の上に置くことができるものは、受験票、鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、時計(計算機能や情報端末機能等がないもの)、ティッシュペーパー、目薬だけです。
- 5 試験中は電子機器類の電源を切り、試験が終了するまでカバン等に収納してください。指示に従わない場合は、不正行為とみなされる場合がありますので注意してください。
- 6 試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長はしません。
- 7 試験開始後は、試験終了まで退室を認めません。ただし、体調不良等やむを得ない場合の一時退室を除きます。
- 8 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以降の受験はできなくなります。
- 9 時間割

区 分	時 間
受 付	9:00～
入 試 説 明	9:40～
筆記試験「数学Ⅰ」	10:00～11:30
面 接	11:50～

【当日の連絡先】

岩手県立産業技術短期大学校水沢校事務局

電話:0197-22-4422

(※ 産技短ホームページ <https://www.iwate-it.ac.jp/>)

入学検定料納付欄

岩手県収入証紙 18,000 円分を重ならないように、一枚ずつ枠内に貼り付けてください。

※平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波、平成28年台風第10号又は令和元年台風第19号により甚大な被害を受けたと認められる方、若しくは、新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響に起因する経済的事情によって、就業が困難になったと認められる方については、入学検定料が免除となる場合がありますので、岩手県収入証紙を貼付せず、事前にお問い合わせください。

見本 (A4)

入学確約書

私は、令和5年度岩手県立産業技術短期大学校推薦入学試験に合格した場合、入学することを確約いたします。

令和 年 月 日

岩手県立産業技術短期大学校長 様

本人氏名 _____ 印

確認者

高等学校名 _____

学校長名 _____ 印

見本 (A4)

※
受験番号

推 薦 書

令和 年 月 日

岩手県立産業技術短期大学校長 様

推薦者 高等学校名 _____

学校長名 _____ 印

次の者は、岩手県立産業技術短期大学の推薦条件を満たしていると認め、責任を持って推薦いたします。

ふりがな 氏 名		性 別	男 ・ 女
		生年月日	平成 年 月 日
推薦理由 (当校学生 としての 適合性・ 将来性等)			
学業の状況 ・ 人 柄			
課外活動 ・ 資格 ・ 健康状況 ・ その他			
記載責任者氏名	印	※	

※印欄は記入しないでください。

必要に応じ、欄の高さを変更しても構いません。

見本 (A4)

※受験番号	
-------	--

令和 年 月 日

ふりがな
氏名 _____

志 望 理 由 書

第1志望科	第2志望科																				
(第2志望理由)																					

- 志望理由書記入上の注意
- 1 入学を希望する理由を枠内に志願者本人が記入してください。
 - 2 黒ボールペンを使用して記入してください。
 - 3 ※印欄は、記入しないでください。

【参考】

**前年度 入学試験問題
〈 推 薦 (第 I 期) 〉**

数 学 問 題

(注意) 解答は、すべて解答用紙に記入せよ。

1 次の(1)~(10)の問いに答えよ。

(1) $\sqrt{48} - \sqrt{32} - \sqrt{27} + \sqrt{50}$ を計算せよ。

(2) $12x^2 - 7xy - 12y^2$ を因数分解せよ。

(3) $\sqrt{9 - 2\sqrt{20}}$ を簡単にせよ。

(4) $(x + 2)(x - 2)(x^2 + 4)$ を展開せよ。

(5) x を実数とするとき、() に適するものを下のア~エから1つ選べ。

$x = -3$ は、 $x^2 = 9$ であるための () 。

ア 必要条件であるが十分条件ではない

ウ 必要十分条件である

イ 十分条件であるが必要条件ではない

エ 必要条件でも十分条件でもない

(6) 頂点の座標が $(-1, 3)$ で、点 $(-2, 1)$ を通る2次関数の式を求めよ。

(7) 2次方程式 $2x(x - 1) = x^2 + 16$ を解け。

(8) 2次関数 $y = x^2 - 4x + 2$ のグラフを y 軸方向に m だけ平行移動したグラフが、 x 軸と共有点をもたないように定数 m の値の範囲を定めよ。

(9) $90^\circ < \theta < 180^\circ$ とする。

$\sin \theta = \frac{3}{4}$ のとき、 $\cos \theta$ と $\tan \theta$ の値を求めよ。

(10) 次のデータは、生徒9人の数学のテスト(30点満点)の結果である。

23, 25, 22, 17, 12, 27, 18, 21, 15 (点)

このデータの中央値と四分位範囲を求めよ。

2 $x = \frac{4}{\sqrt{7} + \sqrt{3}}$, $y = \frac{4}{\sqrt{7} - \sqrt{3}}$ のとき、次の問いに答えよ。

(1) $x + y$ と xy の値を求めよ。

(2) $x^2 + y^2$ の値を求めよ。

(3) $x^3 + y^3$ の値を求めよ。

3 1次不等式 $2x - 1 > m(x + 2)$ …… ① と、
2次不等式 $5x^2 + 7x - 6 \leq 0$ …… ② がある。
このとき、次の問いに答えよ。

(1) $x = 1$ が不等式①を満たすとき、 m の値の取り得る範囲を求めよ。

(2) 不等式②を解け。

(3) $m = -2$ とした不等式①と不等式②の連立不等式を解け。

4 x の2次関数 $y = -x^2 + 2kx + 4k$ …… ① がある。
このとき、次の問いに答えよ。

(1) 頂点の座標を k を用いて表せ。

(2) ①において $k = 1$ としたとき、
定義域 $-1 \leq x \leq 2$ における最大値と最小値、またそのときの x の値を求めよ。

(3) 最大値を M とするとき、 M の値を最小にする k の値を求め、さらにそのときの最小値を求めよ。

5 $\triangle ABC$ において、 $AB=6$ 、 $BC=4$ 、 $CA=5$ のとき、次の問いに答えよ。

- (1) $\sin A$ の値を求めよ。
- (2) $\triangle ABC$ の面積を求めよ。
- (3) $\triangle ABC$ に内接する円の面積を求めよ。

6 次のデータは、生徒 10 人に漢字書き取り 10 問を出題した際の正解数である。

5, 7, 10, 2, 6, 7, 5, 8, 3, 7 (問)

- (1) このデータの最頻値と平均値を求めよ。
- (2) このデータの分散と標準偏差を求めよ。
- (3) このデータにもう 1 人のデータ 5 を追加したとき、生徒 11 人のデータの範囲と四分位偏差を求めよ。

Ⅱ 自己推薦入学試験

Ⅱ 自己推薦入学試験

1 設置科及び募集人員

	設 置 科	募集人員	摘 要
水沢キャンパス	生 産 技 術 科	若干名	志望科は、第2志望まで認めています。
	電 気 技 術 科	若干名	
	建 築 設 備 科	若干名	

注1) 募集人員に満たない場合でも不合格とする場合があります。

注2) 合格者が募集人員に満たない場合は、募集人員に満たない分を、後日行われる入学試験の募集人員に割り当てます。

2 出願資格

高等学校（中等教育学校を含む。）を卒業した者又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者

3 推薦条件

次に該当する者

合格（第2志望科合格を含む。）した場合、入学を確約する者

4 出願手続

(1) 出願期間

令和4年8月22日(月)から9月1日(木)まで（消印有効）

(2) 出願方法

出願関係書類を取りそろえ、郵送又は持参してください。

郵送の場合は、必ず簡易書留郵便とし、所定の封筒を使用してください。

※出願書類を持参する場合の受付時間は、午前8時30分から12時、午後1時から午後5時までです。

（土曜日、日曜日、祝祭日は受け付けません。）

(3) 出願先

水沢キャンパス 〒023-0003 岩手県奥州市水沢佐倉河字東広町66-2

岩手県立産業技術短期大学校水沢校 事務局（教務学生担当）

(4) 出願書類等

1	入学願書（自己推薦）・受験票	<ul style="list-style-type: none"> ・所定の用紙に必要な事項を志願者本人が記入し、写真をそれぞれに貼り付けること。（写真2枚：縦4センチメートル×横3センチメートルの長方形） ・入学検定料として、岩手県収入証紙（18,000円分）を裏面に貼り付けること。 ※平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波、平成28年台風第10号若しくは令和元年台風第19号により甚大な被害を受けたと認められる方、又は新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響に起因する経済的事情によって就業が困難になったと認められる方については、入学検定料が免除となる場合がありますので、岩手県収入証紙を貼付せず、事前にお問い合わせください。
2	自己推薦書	・所定の用紙により本人が作成したもの。
3	志望理由書	・所定の用紙により志願者本人が自筆したもの。
4	卒業証明書	・最終卒業学校長が作成（証明）し、封印したもの。
5	健康診断書	・出願前3カ月以内に受診したもので、所定の用紙により作成し、封印したもの。
6	受験票送付用封筒	・所定の封筒に出願者の住所、氏名及び郵便番号を記入し、404円分の切手（簡易書留料金）を貼り付けること。

注1) 岩手県収入証紙は、県合同庁舎売店、市町村役場等で購入できます。なお、消印はしないでください。

※収入証紙販売所は、岩手県庁ホームページを参照してください。

(<https://www.pref.iwate.jp/kensei/tetsuzuki/shoushi/1012326.html>)

注2) 出願の際は、同封の封筒を使用してください。

(5) 出願上の注意事項

- ① 第2志望の科がある場合には、入学願書の指定欄に記入してください。
- ② 第1志望の変更は認められませんが、第2志望については、面接試験の際に第2志望の有無・変更等についての意思を確認し、第2志望の変更や追加を受け付けます。
- ③ 提出された書類及び入学検定料は、理由のいかんにかかわらず返還しません。
- ④ 提出書類に虚偽の記載をした場合又は虚偽の書類を提出した場合は、入学決定後であっても入学を取り消すことがあります。
- ⑤ 当校のカリキュラムは実験・実習が多く資格取得も多いことから、障がいあるいは疾病等（以下「障がい等」という。）により受験上及び修学上心配がある場合は、令和4年7月21日（木）までに出願先に御相談ください。

期限までの申出がない場合、受験上及び修学上の配慮を行うことが難しくなることがあります。日常生活において使用している補聴器、車椅子等を持参しようとする場合も、申出が必要です。

障がい等の程度によっては、受験上の特別措置（障がい等の程度に応じ、例えば試験時間の1.3倍延長、別室での受験、車椅子での受験等）を行うことがあります。

また、事前相談期限後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため受験上の特別な配慮が必要になった場合には、速やかに出願先に連絡してください。なお、事前相談期限までに申出すべき内容であった場合、申出が試験直前で直ちに対応できないようなものについては、希望する配慮が行えない場合があります。

(6) 受験票の送付

受験票は、入学願書を受理した後、出願者に送付します。

なお、受験票が令和4年9月7日（水）を過ぎても到着しない場合は、出願先に問い合わせてください。

(7) 個人情報の取扱い

出願に伴い提出いただいた個人情報については、個人情報保護条例（平成13年岩手県条例第7号）に基づき入学者選考を目的として使用するものであり、これ以外に使用することはありません。

5 入学者選抜方法

(1) 選抜方法

当校のアドミッションポリシー（入学者受入方針）に掲げる「意欲」・「適性」・「能力」を判断するため、提出された自己推薦書及び当校が要求する書類等の出願書類並びに当校が実施する筆記試験及び面接試験（以下「入試科目等」といいます。）によって選抜します。

評価に当たって用いる入試科目等について、重視する度合いが高い順に◎、○で以下に記します。

アドミッションポリシー	評価に用いる入試科目等			
	筆記試験 (数学)	面接試験	出願書類	
			志望理由書	自己推薦書
意欲	○	◎	◎	
適性	◎	◎	○	○
能力	◎	○	○	

(2) 配点

筆記試験 (数学)	面接試験 (出願書類の評価含む)	合計
40	60	100

注) 筆記試験については、素点100点満点を40点満点に換算します。

(3) 出題範囲・出題意図

科目等	出題範囲・出題意図等
数学	数学Ⅰの学習範囲を中心とし、高等学校卒業程度の基礎学力を問う問題で、記述形式で解答するものです。
面接試験・志望理由書等	志望動機、適性、自己表現力、理解力、コミュニケーション能力、基礎学力などの観点から総合的に評価します。

(4) 合否判定方法等

総合点数（筆記試験及び面接試験（出願書類の評価を含む。）の合計点）の順位により判定します。

なお、第1志望科及び第2志望科両方で合格順位を満たしている場合は、第1志望科で合格となります。

6 入学試験

(1) 選抜日程

令和4年9月12日(月)

(2) 試験会場

岩手県立産業技術短期大学校水沢キャンパス

【水沢キャンパス】 岩手県奥州市水沢佐倉河字東広町66-2 (開門時間 8:30)

(3) 試験科目、時間割及び配点等

試験科目等	時間	得点配分	備考
受付	9:00～		(受付場所：玄関ホール)
入試説明	9:40～10:00 (20分)		(説明場所：試験会場) 受験上の注意事項等説明
筆記試験 「数学Ⅰ」	10:00～11:30 (90分)	40%	
面接試験	11:50～	60%	※得点には出願書類評価を含む。

(4) 受験上の注意事項等

- ① 自然災害、悪天候等により指示された時刻までに試験会場に到着できない場合は、受験票に記載してある「当日の連絡先」まで連絡してください。
- ② 受験票、筆記用具、昼食を持参してください。
- ③ 試験中、机の上に置くことができるものは、受験票、鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、時計(計算機能や情報端末機能等がないもの)、ティッシュペーパー(袋等から中身だけを取り出したもの)、目薬だけです。
- ④ 定規、コンパス、電卓等の補助具や携帯電話、スマートフォン、電子辞書等の電子機器類は使用できませんので(電子機器類については電源を切る)、試験が終了するまでカバン等に収納し、座席の下に置いてください。
- ⑤ 試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長はしません。
- ⑥ 試験開始後は、試験終了まで退室を認めません。ただし、体調不良等やむを得ない場合の一時退室を除きます。
- ⑦ 次のことをすると不正行為となることがあります。

不正行為と認められた場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以降の受験はできなくなります。また、当該年度における当校のすべての入学試験の結果を無効とするとともに、当該年度における当校のすべての入学試験の受験を認めません。

ア カンニングをすること(カンニングペーパー、参考書、他の受験者の解答用紙等を見ること。他の受験者から答えを教わること等)。

イ 使用を禁じられた用具等を使用して問題を解答すること。

ウ 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

エ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

オ 試験時間中に携帯電話等の電子機器類を身に付けていること。

カ 試験会場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。

キ 試験会場において、監督員等の指示に従わないこと。

ク その他試験の公平性を損なう行為をすること。

- ⑧ 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督員等への感染のおそれがありますので、原則として受験を遠慮願います。ただし、症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。
- ⑨ 自然災害や不測の事態等により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると当校が判断した場合、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について、当校は責任を負いません。これらの対応措置を講じる場合は、岩手県立産業技術短期大学校ホームページ (<https://www.iwate-it.ac.jp/>) に掲載しますので、確認してください。

7 合格発表

(1) 日時

令和4年9月20日(火) 午前10時

(2) 方法

- ① 合格者には、郵便により合格通知書を送付するとともに、合格者の受験番号を岩手県立産業技術短期大学校水沢キャンパス正門入口掲示板に掲示します。
- ② 岩手県立産業技術短期大学校ホームページ (<https://www.iwate-it.ac.jp/>) に合格者受験番号を掲載します。
- ③ 合否の問合せには、一切応じません。

(3) 開示請求

個人情報保護条例（平成13年岩手県条例第7号）に基づき、試験結果について、次のとおり口頭による開示請求を行うことができます。

- ① 請求先 岩手県立産業技術短期大学校水沢校事務局（事務室窓口）
- ② 受付期間 合格発表の日（令和4年9月20日(火)）から令和4年10月19日(水)までの1カ月間
- ③ 受付時間 午前9時（合格発表の日は午前10時）から12時まで、午後1時から5時まで
（土曜日、日曜日、祝祭日は受け付けていません。）
- ④ 請求方法 受験票を提示して、開示請求をしてください。請求できる方は受験者本人に限ります。
- ⑤ 開示内容 受験者本人の筆記試験得点及び面接の得点を口頭にて開示します。

(4) その他

自己推薦入学試験に合格しなかった者は、改めて一般入学試験に出願することができます。

8 入学手続等

合格者は、入学関係書類を取りそろえ、持参又は郵送により手続してください。

(1) 手続期間等

令和5年2月13日(月)から2月24日(金)[午後5時必着]まで

[持参する場合の受付時間: 午前8時30分から12時まで、午後1時から5時まで(土曜日、日曜日、祝祭日は受け付けていません。)]

(2) 提出書類等

合格者に対して送付する「入学手続きについて」に記載（令和5年2月9日(木)送付予定）

(3) 採寸会

令和5年3月27日(月)（予定時間13：30～）に、入学予定者を対象とした採寸会を開催します。

9 学 費 等

(1) 入 学 料（※令和5年4月1日(木)以降、入学式当日までに岩手県収入証紙により納入）

県内の住民 135,400円、その他の住民 203,000円（令和4年度実績）

（注）「県内の住民」とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の親族が入学の日の1年前から引き続き県内に住所を有する者をいい、「その他の住民」とは、それ以外の者をいう。

(2) 授 業 料（※入学後に納入通知票により金融機関で納入）

年額 390,000円〔前期(4月) 195,000円、後期(10月) 195,000円〕（令和4年度実績）

（授業料については、在学中に改定される場合があります。）

(3) その他の経費（①は入学手続き期間中納入、②は入学後納入）

① 職業訓練生総合保険料 15,400円、後援会・同窓会費等の諸会費 43,000～52,000円程度

② 教科書、実習服、各種用具の購入費（詳細は入学説明会の際説明）

10 奨 学 金（技能者育成資金）

当校は、日本学生支援機構の奨学金制度の対象校ではありませんが、厚生労働省が所管する技能者育成資金融資制度の対象校となります。この技能者育成資金は、成績要件及び所得要件が一定の支給要件を満たした学生に対して有利子で融資する制度です（詳しくは、入学説明会で御案内します。）。

【融資金額（令和4年度入学生）】

・自宅通学者：年額500,000円

・自宅外通学者：年額590,000円

11 不測の事態（自然災害等）が発生した場合の情報提供

不測の事態（自然災害等）が発生した場合、岩手県立産業技術短期大学校入学試験の実施に関する情報提供は当校ホームページにより行いますので、受験の前に確認してください。

(<https://www.iwate-it.ac.jp/>)【「岩手県立産業技術短期大学校トップページ」→「お知らせ」】

見本（願書 A4、受験票はがき大）

令和 年 月 日

岩手県立産業技術短期大学校長 様

ふりがな

氏 名

生年月日

年

月

日

男・女

入 学 願 書（自己推薦）

私は、貴校に入学したいので、関係書類を添えて願ひ出ます。

	※ 受験番号	
志望する科 科名を○で囲んでください。	第 1 志 望	※1) 第 2 志 望
	生産技術科	生産技術科
	電気技術科	電気技術科
	建築設備科	建築設備科
住 所	(郵便番号)	
	電話番号 ()	
※2) 合格通知先	(郵便番号)	
	電話番号 ()	

○ 入学願書記入上の注意

- 黒若しくは青のインク又はボールペンを使用し、明確に記入してください。
- 受験番号は、記入しないでください。
- ※1) 志望する科の第2志望は、志望する場合のみ記入してください。
- ※2) 合格通知先は、住所と同じ場合、記入不要です。

写真貼付①

- 出願前3カ月以内に上半身、脱帽、無背景で正面から撮影したもの。
- 縦4センチメートル、横3センチメートルの長方形とし、裏面に氏名を記載すること。

受 験 票

写真貼付② 1 出願前3カ月以内に上半身、脱帽、無背景で正面から撮影したもの。 2 縦4センチメートル、横3センチメートルの長方形とし、裏面に氏名を記載すること。	※ 受験番号	
	受 験 日	令和4年9月12日(月)
	受験会場	岩手県立産業技術短期大学校 水沢校
志望する科 科名を○で囲んでください。	第1志望	生産技術科 電気技術科 建築設備科
	第2志望	生産技術科 電気技術科 建築設備科
ふりがな		
氏 名		

(切り取らないでください。)

※欄は記入しないでください。

(切り取らないでください。)

開示請求について

個人情報保護条例に基づき、試験結果について、次のとおり口頭による開示請求を行うことができます。

記

- 受付先
岩手県立産業技術短期大学校水沢校
事務局（事務室窓口）
- 受付期間
令和4年9月20日(火)合格発表の日から
令和4年10月19日(水)まで
- 受付時間
午前9時(合格発表の日は午前10時)から12時まで
午後1時から5時まで
土曜日、日曜日、祝祭日は受け付けていません。
- 請求方法
受験票を提示して、開示請求をしてください。
請求できる方は、受験者本人に限ります。
- 開示内容
受験者本人の筆記試験得点及び面接の得点を口頭にて開示します。

受験上の注意事項等

- 1 午前9時40分までに試験会場に入室してください。
- 2 自然災害、悪天候等により指示された時刻までに試験会場に到着できない場合は、下記連絡先まで連絡してください。
- 3 受験票、筆記用具、昼食を持参してください。
- 4 試験中机の上に置くことができるものは、受験票、鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、時計(計算機能や情報端末機能等がないもの)、ティッシュペーパー、目薬だけです。
- 5 試験中は電子機器類の電源を切り、試験が終了するまでカバン等に収納してください。指示に従わない場合は、不正行為とみなされる場合がありますので注意してください。
- 6 試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長はしません。
- 7 試験開始後は、試験終了まで退室を認めません。ただし、体調不良等やむを得ない場合の一時退室を除きます。
- 8 不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以降の受験はできなくなります。
- 9 時間割

区 分	時 間
受 付	9:00～
入 試 説 明	9:40～
筆記試験「数学Ⅰ」	10:00～11:30
面 接	11:50～

【当日の連絡先】

岩手県立産業技術短期大学校水沢校事務局

電話:0197-22-4422

(※ 産技短ホームページ <https://www.iwate-it.ac.jp/>)

入学検定料納付欄

岩手県収入証紙 18,000 円分を重ならないように、一枚ずつ枠内に貼り付けてください。

※平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波、平成28年台風第10号又は令和元年台風第19号により甚大な被害を受けたと認められる方、若しくは、新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響に起因する経済的事情によって、就業が困難になったと認められる方については、入学検定料が免除となる場合がありますので、岩手県収入証紙を貼付せず、事前にお問い合わせください。

見本 (A4)

※受験番号	
-------	--

令和 年 月 日

ふりがな
氏名 _____

志 望 理 由 書

第1志望科	第2志望科																
(第2志望理由)																	

- 志望理由書記入上の注意
- 1 入学を希望する理由を枠内に志願者本人が記入してください。
 - 2 黒ボールペンを使用して記入してください。
 - 3 ※印欄は、記入しないでください。

試験会場の案内

<水沢キャンパス>

試験会場	岩手県立産業技術短期大学校水沢校
所在地	岩手県奥州市水沢佐倉河字東広町66-2
交通機関	・JR東北本線 水沢駅から徒歩15分 ・JR東北新幹線水沢江刺駅から車で10分
当日の連絡先	TEL. 0197-22-4422 (代表) FAX. 0197-23-6189

案内図（水沢キャンパス）



各科概要

< 水沢キャンパス >

○ 生産技術科 (Product Engineering Technology Course)

製品を形造っている金型技術は、先進的な技術である3次元技術 (CAD、測定、解析、プリンター)、精密機械加工技術など幅広い分野の技術の上に成り立っています。また、製品製造において効率の良い工程の構築や品質の維持は、ものづくりを進める企業の活動において重要な役割を担います。生産技術科では金型技術を学びながら機械系の総合的な実践技術者を育成します。

○ 電気技術科 (Electrical Technology Course)

電気技術科では、電気設備や通信設備に関する設計・施工技術、電動機や変圧器などの電気機器の動作原理、シーケンス制御やマイコン制御などの制御技術について、実習中心のカリキュラムで実践的な教育を行います。そして2年間で、電気エネルギー社会の未来を担う「総合的な電気技術者」を育成します。

○ 建築設備科 (Building Utilities Course)

電気・ガス・水道などの日々の生活に欠かすことが出来ないライフラインを支える設計・施工技術者の養成を中心に、住環境や建築構造などの建築技術について教育を行います。

さらに、最新の施工技術にも対応できる応用力のある実践技術者の育成を行います。

その他

○ 学生寮

通学が不便な学生のために学生寮があり、全室個室となっています。各室には、机、ベッドなどが整備され、勉強・ゆとり・憩いの場としての環境が整っています。

令和4年度の寮費等は、次のとおりです。

- (1) 寄 宿 舎 料 月額 4,300円 (県に納付)
- (2) 自 治 会 費 月額 14,000円程度 (学生寮自治会に納付)
(光熱水費等)
- (3) 食 費 実費 (朝・昼・夕 3食で1,300円程度)

水沢キャンパス学生寮	
男子寮	女子寮
36室	4室

産業技術短期大学校体系図

